



第33号

発行所 馬場町ケ  
水沢市 同窓会  
水沢高校  
☎0197-24-3151

「我等が母校水沢」こと「みづう」は本年度創立九十五周年ということになりますが、同窓生皆様には恙なくお過ごしのことと存じます。さて、昨年はアテルイ縁の清水寺貫主が一年の象徴の文字として選ばれたように正に「災」の年でした。

東京では観測史上最高の気温日あり、真夏日も最多という異常気象を始めとし、例年になく台風も多数襲来して各地に被害続発。加えて新潟中越地震と続き、さしもの「災」もこれで終わりかと思えば、海外とはいえ、十五万人を越す死者をもたらしたスマトラ沖地震・津波で幕を閉じ、大自然の脅威を強く感じさせられた一年でした。

また一方、「災」は人力ではいかんともしがたい自然現象ばかりではなく、万物の霊長とうそぶく我々人間による「災」も多々見られた一年でもありました。

その規模の大きさから言えば、最たる「人災」はイラク戦争であることに異論を唱える方は某諸氏を除けば皆無と思いますが、人の弱みを悪

用の「振り込め詐欺」、女子小学生による同級生の殺害、性的問題がらみの小学生誘拐・殺人、こともあらうに我が子を虐待するばかりか、終いには殺してしまうという母親の、それも複数の存在等々、一体世の中は、我々日本人はどうなってしまう



### 災い転じて

同窓会長 及川 源悦郎

ているのだろうか、誰しも思ってしまうことでしょう。

平成十一年の会報二十七号でも触れましたが、今から一世紀昔の明治維新の頃、我が国を訪れた一外国人将校をして「私はこれまで世界の色々な国民を見てきたが、日本人ほど礼儀正しく節操を守る人々を見たことがない」と言わしめたのが、我々の先々代たる日本民族でありました。

その際の外国人は更に「だが、彼らの生活が今より豊かになり、裕福な日々を送るようになった時、果たして今のような状態を保っているだろうか」と述べていますが、なんと不幸にして、彼の予言というか一抹の不安は的中してしまつたと言いがあつた。

確かに暮らしこそ当時とは比べ物にならぬほど豊かになり、色々なことが便利になり、物質的に生活向上が見られる現在、一方では「人間」という言葉が示す「人と人の間」が、他人との間は勿論、血縁で結ばれて

いる家族内での繋がりがさへが、昔では考えられぬほど薄く、粗雑になり、あまつさえ、その絆が切れてしまつている状況も決して少なくないのはどうしてなのでしょう。

その原因として学校及び家庭での教育の有り方が指摘されています。確かに戦後の学校教育では、それまでの経緯から個人の権利と自由平等を強調するあまりに、他人のことは

さておいて自己主張が優先され、差別と区別が混同されてきたと言つても決して過言ではないでしょう。その一例が、運動会で一等や二等の児童生徒に賞品や賞状が与えられないことだと思えます。自分達が子供の頃は、たとえ学業成績が良くなくとも、運動会等で表彰されることで、その存在が高く評価され、お互いが素晴らしさを認め合うことにより、良い繋がりが生まれたものでした。

「子は親の背中を見て育つ」とは至言で、子育ての基礎は家庭にあります。その際心すべきは、人間も動物以外の何者でもないということではないでしょうか。全ての動物、直接の子育ては母親であり、父親は家族を守り養う為に全力を尽くします。どうもそこところが、誤れる男女平等の観念から、なおざりにされているように思えてなりません。

言葉足らずで十分意を尽くせないにも拘らず、言いたい放題述べてきました。この一年、必ずしも暗い面ばかりではありませんでした。災害地でのボランティアの方々活動ぶりは一条の光となり、人間としてあるべき姿を示してくれました。要は机上の理論ばかりに落ち込まず、どうやって「災い転じて福となす」かを考え、実行していくことこそが、我々全ての人間に課せられた責務ではないでしょうか。

# 伝統を受け継いで



校長 佐々木 繁夫

平成十六年度もまもなく終わりを迎える時期になりました。同窓会の皆様には日頃から物心両面にわたりご支援をいただいておりますことに、心から感謝申し上げます。

また、各地で行われました同窓会にもお招き頂き、心温まる歓迎と学校への励ましをいただきました。改めて御礼申し上げます。日本全国、あるいは世界を股にかけて活躍されておられる同窓生の皆様のお話を色々伺うことができ、人材を送り出してきた水沢高校の伝統と誇りを肌で感じる事ができたと思っております。今後とも、同窓生の皆様のご活躍を心からお祈り申し上げます。

げます。

さて、平成十六年度の水沢高校の様子を簡単に紹介いたします。文武両道を貫く校風は、時代によってその姿は変わっていくものと思いが、その心はしっかりと受け継がれているように思います。運動部においては、男子卓球部が県高校総体三連覇を見事果たし、インターハイに駒を進めました。また、女子サッカー部も三年連続十四度目の県高校総体優勝、男子ソフトテニス部と女子バスケ部はベスト8など、各部とも日頃の練習の成果を存分に発揮したと思えます。野球部は四回戦まで勝ち進み、全校生徒が応援団入り

ターのもと一糸乱れぬ見事な応援を行いました。また、勝利をあげるたびに、応援に駆けつけてくれる同窓生の数も増え、選手へ激励の熱いエールを送っていただきましたこと感謝申し上げます。いつの日か甲子園で、全国各地の同窓生の皆さんと共に応援をしたいです。

文化部関係も運動部に負けず大変頑張っております。音楽部は東北大会まで進みましたし、吹奏楽部もレベルの高い演奏を披露しております。美術部は全国高総文祭への出品作品にも選ばれましたし、文芸部も文芸誌が全国で上位の賞に輝きました。その他の運動部、文化部も皆よく頑張っており、しっかりと文武両道を貫いているように思います。

勉学の面については、言うまでもなく同窓会館である志学館には、毎日遅くまで勉強している生徒の姿が見え、しっかりと自分の進路に向けて努力を積み重ねております。これも、本校の伝統が後輩に受け継がれているもの一つではないかと考えております。超難関大学に合格した学生のアンケートで、高い学力を伸ばす

ことができた理由は何かという項目では、学校の雰囲気ややる気を出させた、という答えが非常に多かったといえます。互いに切磋琢磨する雰囲気、やはり学校には必要だということでしょう。

ところで、本校は平成十二年に九十周年を迎えましたので、いよいよ平成二十二年には記念すべき百周年を迎えることとなります。そろそろ記念事業等の準備をしていかなければならない時期になったと考えております。今後、及川源悦郎同窓会長とも相談しながら、どのように進めていけばよいか検討してまいりたいと思っておりますが、同窓会の皆様にも遠慮なくご意見などをお寄せいただきたいと考えております。

地球環境が心配されている昨今ですが、水高を取り巻く緑の木々がいっまでも豊かに茂り、同窓生の皆様の心の癒しとなり続けることを祈って挨拶いたします。

# 平成十六年度総会

平成十六年度水沢高校同窓会総会が、八月十四日(土)午後五時より、水沢グランドホテルにて開催されました。前年度の総会では台風の直撃に見舞われましたが、今年度は好天の下での開催となりました。お盆期間中ということもあり、出席者はおよそ三十名と例年より少人数ではありますが、恩師として高橋寿郎先生(昭和22〜34、57〜60)、澤田金吾先生(昭和44〜48)、水野雅美先生(昭和48〜58、平成8〜10)をお招きし、東京支部および盛岡支部からも駆けつけていただきました。及川源悦郎会長、そして本年度より赴任した佐々木繁夫校長の挨拶の後、協議に入り、平成十五年度の事業報告ならびに決算、平成十六年度の事業計画及び予算が審議され、承認されました。その他の連絡事項として、

会員の皆様より同窓会会計および水高育英会へ多額のご寄付を頂戴した

こと、平成二十二年に創立百周年を迎えるにあたり諸準備を始める予定であることなどが事務局より報告されました。

総会の後は、恩師としてお招きした高橋寿郎先生の「瑞宝小綬賞受賞を祝う会」をささやかながら開催いたしました。高橋先生は新制水高の草創期に教鞭を執られ、本校校長として退職されました。定期試験での「無監督制」、バッジの学年色(赤・黄・緑)制定など、草創期のエピソードをご披露いただき、「自由の学園」に学ぶプライドを大切にしてほしいとのエールを頂戴しました。

懇親会では、恩師の先生方を囲み、水高在職当時のエピソードも交え楽しいひとときを過ごし、来年の再会と水高同窓会の更なる活躍を祈り、校歌斉唱とエールの後、別れを惜しみつつ散会となりました。



平成16年度水沢高等学校同窓会総会

授業の展開が認められております。本校では「課題研究」を中心に課題設定能力・問題解決能力・プレゼンテーション能力を高める指導を研究してまいります。生徒たちは特定のテーマを設定し、そのテーマ解決にむけ実験などに取り組んでいます。取り組んだ成果は校内課題研究発表会で発表し、優秀班はさらに県大会(県の理数科設置四校による発表会)で発表を行います。また、その内容は英語に翻訳し英語によるプレゼンテーションにも取り組みます。理科や数学で用いられる英語の専門用語に対応するため県内の科学専攻ALTによる指導を行い、科学的にも充実した英語プレゼンテーションを作成したいと考えております。

**三 科学部の活動**

SSH事業では科学部の活動にも力を入れております。今年度は東大大学院理学研究科生物学専攻での研修などを通して「どこから来たのメダカちゃん!」が日本学生科学賞全国入選三等を受賞しました。これは遺伝子解析を通して、岩手県の各地に生息しているメダカの分類を行い、そのルーツを探る研究です。他にもモデルロケットの打上などを行い、科学部活動の活性化を図っております。

**四 来年度に向けて**

来年度は指定最終年度となります。多くの方々のご支援のもとSSH事業を運営してまいりました。全国各地の大学や研究機関で活躍されている本校卒業生の方々には、尚一層のご支援をお願いしたいと思います。生徒たちも先輩である同窓生の方からの指導の時はより意欲的に講義や実習に取り組む姿勢が見られ大変良い効果もたらされております。講義や体験学習の実施などに関して何かございましたら、担当者までご一報頂ければと思います。

### 平成16年度(12月末日現在) 激励金交付一覧

年度	交付日	部 活	大会 名	場 所	備 考
16	6/16	卓球	全国選手権大会	鳥根	団体、個人 加藤慶之・那須吏貴・佐々木光太郎・遠藤農
	〃	〃	東北選手権大会	福島	団体、個人 加藤慶之・那須吏貴・佐々木光太郎・遠藤農
	〃	陸上	東北陸上競技大会	山形	後藤亮・伊藤奏・坂本志帆・千田文香・藤波梓・本城香織・津田祐美
	6/21	ソフトテニス	東北選手権大会	福島	女子個人 伊藤美智江・千田七瀬
	〃	女子サッカー	東北選手権大会	青森	団体
	7/15	水泳	東北水泳大会	宮城	千葉達郎・三浦崇義・及川寿久・小野寺健太・藤井大雄・千葉歩・山崎綾夏・信田莉葉
	7/29	かるた	全国高総文祭百人一首かるた部門	徳島	新田俊介・新田佳祐
	9/14	卓球	東北ミニ国体	岩手	加藤慶之・佐々木光太郎
	9/29	陸上	東北新陸上選手権大会	青森	藤波梓
	〃	音楽	全日本合唱コンクール東北支部大会	山形	団体
	10/19	水泳	東北新人水泳大会	福島	千葉達郎・三浦崇義・及川寿久・山崎綾夏
	12/13	かるた	東北大会	岩手	小野貴史・新田俊介・新田佳祐
	〃	将棋	東北大会	岩手	板倉康司
	12/17	文芸	全国大会	東京	文芸部誌奨励賞
	〃	〃	東北大会	福島	菊地良介
	12/20	科学	日本学生科学賞	東京	安部俊輔・菊地巧也

### 同窓生の著書 (図書館寄贈分)

平成17年12月末日現在

著 者	書 名	卒 業 年
其田ララ(水木彩)	砂時計	昭28年
若松丈太郎	越境する霧	昭29年
石井洋子	ピンク もも色 さくら色	昭36年
岩 潤 康 民	アメリカを知る技法	昭43年



理数科2年生高エネルギー加速器研究機構見学(8月11日)

一口に大学・研究機関との連携といっても本校近郊には大学や研究機関はなく、研究者を招いたり、生徒が移動するには予算も時間もかかります。そこで本校ではテレビ会議システムを利用した双方向授業の開発を研究しております。現段階では未実施ですが岩手大学教育学部数学教育の沼田稔教授を講師として三月に実施予定です。来年度は本格的な実施をしたいと考えております。

**二 カリキュラムの開発**

SSH事業では学習指導要領によらない

文部科学省の指定を受け実施しているスーパーサイエンスハイスクール(SSHS)事業も二年目が終了してまいりました。これは理数・数学に重点をおいたカリキュラムの開発や大学や研究機関との効果的な連携方策についての研究をおこない、将来有為な科学技術系人材の育成を目指すものです。本校の実施概要は別表のとおりになっております。

**一 大学・研究機関との連携**

大学教授を招いての特別講義を四回実施しました。東北大学、岩手大学、岩手県立大学、岩手医科大学の教官をお招きし航空宇宙工学、基礎化学、海洋生物学、幾何学、獣医学、末期医療、看護学、情報科学分野の講義を行いました。それぞれの大学の紹介などもあり、自然科学への興味関心を高めることは勿論、進路意識の高揚にもつながったようです。また、九月十七日にはイギリスのマンチェスター工科大学のマイケル・アンダーソン教授を招いて英語による講演を行いました。生徒たちは英語学習の重要さを大きく認識したようです。

また、大学や研究機関での実験も行いました。これは、施設などの関係で高校で経験できない最先端科学について体験するものです。理数科2年生の筑波研究学園都市見学(八月九日~十一日)で伺った高エネルギー加速器研究機構は本校卒業生の小野正明先生がお忙しい中対応を下さり、熱心に解説を下さりました。

### 平成16年度SSH事業実施概要

実施時期	事業名	対 象
4月16日	ノースカロライナ州立理数高校との合同発表会	全校生徒
6月19日	特別講義(東北大農・理・工の3教官)	理数科1・2年、2年理系
7月30日	東北大学オープンキャンパス	理数科2年
7月30日~8月1日	フィールドワーク(磐梯山方面)	理数科1年
8月9日~11日	理数科2年見学学習(筑波研究学園都市)	理数科2年
8月9日~11日	生徒交流会(東京ビックサイト)	理数科1年3名
8月10日~13日	科学部研修(東大大学院理学系研究科生物学専攻)	科学部4名
9月17日	英語による講演(マンチェスター工科大学教授)	理数科1・2年、2年理系
9月18日	岩手大における継続的生徒実験①	理数科1・2年、2年理系
10月1日~3日	科学部研修(モデルロケット全国大会・理化学研究所見学)	科学部2名
10月2日	岩手大における継続的生徒実験②	理数科1・2年、2年理系
11月5日	理数科1年見学学習(県内5研究施設)	理数科1年
11月20日	特別講義(岩手大工・農・教育の3教官)	理数科1・2年、2年理系
12月18日	特別講義(岩手県立大看護・ソフトウェア、岩手医大の3教官)	理数科1・2年、2年理系
1月14日	校内課題研究発表会	理数科1・2年
1月24日	県内科学専攻ALTによる科学英語指導①	理数科1年
1月27日	岩手県高等学校理数科課題研究発表会	理数科1・2年
1月31日	県内科学専攻ALTによる科学英語指導②	理数科1年
2月3日	第51回理科研究発表会	理数科2年
2月16日	SSH研究発表会	全国への学校公開
2月16日	県内科学専攻ALTによる科学英語指導③	理数科1年
2月23日	県内科学専攻ALTによる科学英語指導④	理数科1年
3月5日	テレビ会議システムによる双方向授業①(予定)	理数科1・2年、2年理系
3月12日	テレビ会議システムによる双方向授業②(予定)	理数科1・2年、2年理系

# 支部だより

## 盛岡支部総会

### 『水高野球部がんばれ』

盛岡支部は長い中断の後、平成二年に再結成され、今年で十五年目を迎えます。現在は、七月の第二週の金曜日に開催しておりますが、当初は第三週や第四週に開催してございました。

これには訳がありまして、夏の高校野球のために、みんなで集まって、野球部の激励、応援参加、資金集めを目論んでの時期設定でした。

ところが、なかなか思うようにはいかないもので、すでに結果が出てしまつて、野球の話題はタブーとなることが多くなつたわけです。

このため現在は、始まる前の日程にやむなく(?)変更なつたという次第です。本当は、七月下旬に開催し大いに盛り上がりたいわけですが。出席率にも影響するので、今年こそは後輩の諸君の活躍を期待したいと



思います。野球部の先輩の出席が目に見えて減ってきておりますので。再開当初は、久しぶりということもあって百人を超える参加があり、うれしい悲鳴でしたが、今は半分ぐらいいなくなってしまいました。また学年ごとにテコ入れをしたいと考えております。

今世の中と同じで、小参加高齢化が大きな悩みです。ま、野球部に今年は期待しましょうか。

## 名古屋支部総会

平成十六年十二月四日名古屋支部創立十周年を記念する諸行事が、名古屋市熱田区・大同特殊鋼健保会館にて開催されました。今回の目玉とも言える大きな特徴は、第九の会(高校九回生、関東・北陸・在名者合わせて十八名参加)の同級会が同時並行して行われたことです。御来賓として、本部から及川会長・母校からは佐々木繁夫校長先生・村木吏先生をお迎えし、終始和気藹々と大盛況裏に終了することができました。

名古屋の名所熱田神宮本殿前で記念撮影会を皮切りに、これからの国際交流と題しての記念特別講演会(講師：白浜秀一氏・早稲田大学卒、日本貿易振興会(ジェトロ)元日本支社長、第九の会メンバー)、総会・パーティー並びに第九の会同級会という次第でした。二次会は高校十四回生・住吉氏経営店にて更に盛り上がり、再会を誓いつつ散会致しました。翌日、第九の会のメンバーは、マイクロボスをチャーターしての名古屋市内巡り、女性の方々はJR名古屋



屋駅のイルミネーション鑑賞後帰途へ、男性の方々は知多半島を一路南下、新日鉄豊浜荘にて更に一泊、海の幸を満喫し大いに盛り上がり、更なる親密を深めました。

当支部発足以来早や十年、正に光陰矢の如しであり、紆余曲折を経ながらも記念すべき節目のお祝いを盛大に行うことができました。本部始め第九の会の皆様、そして関係各位の御支援御協力に対し、心から厚く御礼申し上げます。

(名古屋支部への連絡先：大同工業 大学 ☎05216121611 鈴木 隆 高校十一回生)

# 同窓生から寄せられたお便り

## 学校医の二十一年

竹中 (旧姓志賀) れい子

(高女13回・昭14年卒)

私は昭和十四年に卒業し、その四月に同郷の同学年千田(のち角田)恵子さんと二人で東京女子医専(現東京女子医大)を受験、二人とも合格。私も二人は水高女初めての入学で、その後どなたが受験、入学なさつたかはわかりません。この千田恵子さんは十年ほど前残念ながら彼岸の方とられました。三人のご子息のご長男は医大卒業後、米国留学、脳神経科学を修められ、現在水沢市南町石川病院にて地域医療に、亡き母上に代わり専念されておられます。早や私も八十路すぎの医師、まだ仕事に未練たらしくしがみついておりますもの、加齢とともに体が、頭脳がついてゆけません。そこで今春、この地の公立中学の二十一年務めました学校医は引退させていただき、昭和三十一年開業した自宅で引きつづき細々とした開業医をまだい

たしております。時々郷里の方が訪れてくださるのが何よりの楽しみといたしております。同封の記事は、二十一年間の学校医をふりかえつてのエッセイです。朝日新聞が「声」の欄に出してくれました拙文を、お恥ずかしいのですが同封いたしました。

## 生徒から活力

## 学校医の21年

小児科医 竹中 れい子

(東京都国分寺市 81歳) 今年3月、21年勤めた公立中学校の学校医を辞任した。

求められ喜ばれる(こと)はうれしい。年々新しく接する生徒から活力をもらう思いがあつて、決断には少々時間を要した。しかし、加齢とともに体調は思うに任せず、折から医療ミスの報道に接したこともあつて学校医を辞退したのだ。

た。先生方におかれましても、この混沌たる社会のなかで青少年教育のむずかしさを体験なされておると存じます。くれぐれも後輩のためによりしくご指導の程お願い申し上げます。

学校医は入学時の身体検査に始まり、プール開き、修学旅行や冬のスキー教室に備えた検診など、出勤回数には結構多い。全校生徒300人余、障害のある生徒たちのクラスもある。時には養護教諭ともども、長期欠席している生徒の家庭事情を把握する必要も出てくる。多感に揺れ動く彼らの内面と健康や生活は決して無縁ではないからだ。平気な顔で両親の離婚問題を語ったり、診察中に息がたばこ臭かったり、指がヤニで茶色であったりと、驚くことも多かった。

難しく見える生徒もあつたが、それなりに可愛く、とりわけ、障害のある生徒がいとおいしく思われた。先日、道で会つた生徒が「もう先生来ないんだ」とさみしがつてくれ、余韻を残して退いたことに安堵と満足を感じた。

## 弁護士十八年目を迎えて

吉田 瑞彦

(高26回・昭49年卒)

盛岡で事務所を構えて六年目、今年四月で弁護士登録十八年目がスタートします。弁護士会務では、二年連続での副会長職、民暴岩手大会の成功、捜査方法可視化のためのシドニー視察調査などがありました。私事では、長男が大学入学で東京に舞戻ったこと、自宅の引越しがありました。地元FM局のジャズ番組DJやライブ招聘も続けました。新年は早々から初めて司法修習生の指導を担当します。この機会に業務のあり方をフレッシュな感覚で見つめ直し、将来の発展につなげたいと思っております。

(事務局より)

吉田さんには、平成十六年九月四日に本校一年生向けにご講演をいただきました。その中で、法曹の仕事、ご自身が手がけられた事件、弁護士を目指したきっかけなどについて貴重なお話を伺いました。また、岩手

# '04 クローズアップ

## 旭日双光章



渡辺 文康さん(73)  
教育(元公立高校校長)

西和賀高、釜石南高校  
長を経て90年盛岡四高校  
長。英語の教科指導、生  
徒と教員の育成に尽力し  
た。全国高文連、県高文  
連会長も歴任。宮城県古  
川市出身。

渡辺文康 (昭29~43)



佐藤栄典さん

## 市民年賀の会で表彰

### 市勢振興功労者に8人

江 刺

江刺市は今年度の市勢振興功労者表彰式を、市民年賀の会の席で行った。表彰式は、市長、副市長、教育長、市議会議員、市勢振興功労者の功績を表彰する。表彰式は、市長、副市長、教育長、市議会議員、市勢振興功労者の功績を表彰する。

佐藤栄典 (昭53~57)



瑞宝小綬章  
高橋壽郎さん(79)

高橋君の人生を卒業後、郷里に帰って来た。1974年昭和29年、現職の瑞宝小綬章を授けられた。瑞宝小綬章を授けられたのは、高橋君の功績が認められたからである。

## 教え、教わり37年間

長年を勤めて37年、初任地から、水沢高校校長として、85年に定年退職を受けた。長年を勤めて37年、初任地から、水沢高校校長として、85年に定年退職を受けた。

高橋壽郎 (昭22~34、57~60)



## 新会長に及川氏(崎)

及川 ユキ子氏、水沢市商工会議所会長の職に就任した。水沢市商工会議所は、及川氏が会長として、水沢市の発展に貢献する。

及川ユキ子  
(高女15回・昭16卒)

## 水沢市

### 市勢功労に6人、1団体

#### 新年交賀会で表彰

水沢市は10日、04(平成16)年度市勢功労者表彰式を行った。表彰式には、市長、副市長、教育長、市議会議員、市勢功労者の功績を表彰する。



及川源悦郎さん

及川源悦郎 (高3回・昭26卒)



県内の弁護士は五十一名、そのうち水高出身の方は五名で盛岡一高に多いといえることでした。生徒諸君は法曹の世界について理解を深めることができたはずですので、後に続く人材が出てくることを期待したいと思います。

## 叙勲のお知らせ

### 藍綬褒章受章

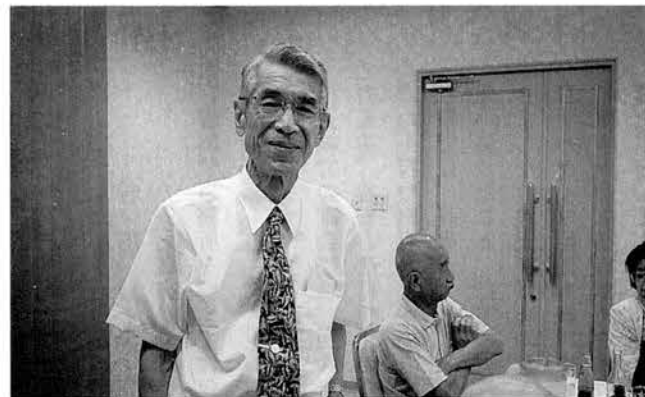
元調停委員  
小原悦子  
(高3回・昭26卒)



盛岡家裁水沢支部職員を経て、1972年から盛岡家裁調停委員、90年から盛岡地裁調停委員を昨年3月まで兼任。当事者の気持ちに寄り添いながら冷静で適切な助言に努め、30年間にわたり、家事、民事問題の解決に尽力した。

田中(旧姓及川)高  
高3回・昭和26年卒

元仙台地方裁判所判事の田中高(旧姓及川)氏が、平成十六年春の叙勲で、瑞宝小綬章を受賞されました。なお氏は、水高在学当時は、野球部のエースとして活躍されました。



水沢商工会議所の新会頭

依田 英晴さん



64年依田栄入社。81年同社社長。99年水沢商工会議所副会頭。水沢市大町75-63。同市生まれ。

副会頭が来た。活性化を推進する。依田英晴さん。水沢商工会議所の新会頭として、活性化を推進する。...

街の活性化へ力をこめて取り組んできた。

県私立保育園連盟の会長に就任した

山下 知彦さん



利用者に選ばれた保育サービスに求められた。

前会長の辞職に伴い、任期中で副会長から就任。必要となる。山下知彦さん。...

依田英晴 (高11回・昭34卒)

山下知彦 (高10回・昭33卒)



水沢市初の女性教育長 菅原 義子さん(60)

水沢市初の女性教育長に就任。菅原義子さん。...

子どもたちにもっと寄り添おう。菅原義子さん。...

菅原義子 (高14回・昭37卒)

県公安委員長 佐藤氏が就任



佐藤ソノ子 (高8回・昭31卒)

県公安委員会の新委員長に、元小学校長佐藤ソノ子氏が就任。...



水沢市出身の音楽家。江幡美奈子さん。...

音楽家の江幡美奈子さん 思い込め故郷で熱唱

水沢市出身の音楽家。江幡美奈子さん。...



江幡美奈子 (高9回・昭32卒)

町勢功労に6人 胆沢

胆沢町は本年度の町勢功労者6人を発表。...

五嶋吹子 (高6回・昭29卒)

五嶋吹子 (高6回・昭29卒)



水沢市勤労青少年ホーム館長 千葉 靖さん(64)

水沢市勤労青少年ホーム館長に就任。千葉靖さん。...

千葉 靖 (高10回・昭33卒)



水沢市教育研究所所長 古玉 晃さん(65)

水沢市教育研究所所長に就任。古玉晃さん。...

古玉 晃 (高9回・昭32卒)



山口光 (高15回・昭38卒)  
米大統領選挙などについて解説する山口光・国際局長

### 米大統領選 テロ対策左右

水沢出身山口さん講演

盛岡で塾  
志学

人材育成を狙ったアジアの新しい政治構造▽志学塾(アール・ナック)日本の外交、小泉内閣改組主権の本年度第四回講演「造」などについて最新の座談会、盛岡市の県競、動向に触れながら解説し馬会館で開かれ、共同通信社の山口光・国際局長、米大統領選は、タイムズ誌が行った世論調査、ブッシュ氏がケリー氏に11万票差をつけるなど、「ここに来て一歩抜け出す」としている。山口局長は「テロや雇用の対策が選挙戦の帰結を左右する」と述べ、鮮、イラク、中国などア

### サッカーJ1・ジュビロ磐田 フィジカルコーチ 菊池 忍さん(34)



水沢市姉妹町出身。小学校5年から高校までバスケットボールで活躍。この度のふるさと帰りは6月28-30日の2泊3日。「J1・16チームのフィジカルコーチは外国人も含めて10人ほどで、日本のサッカーのますますのレベル向上に尽力したい」。磐田市。URL: http://www.jubilo-iwata.co.jp/ E-mail: kikuchis@jubilo.com

### 信頼関係がなくてはやれない仕事です

「サッカーの現場には、信頼関係がなくてはやれない仕事です。フィジカルコーチは、選手たちから信頼を得なければなりません。選手たちから信頼を得るには、まず自分自身で信頼されるような行動をしなければなりません。選手たちから信頼を得るには、まず自分自身で信頼されるような行動をしなければなりません。選手たちから信頼を得るには、まず自分自身で信頼されるような行動をしなければなりません。」

菊池 忍 (高41回・平元卒)

### 14年度ODA民間モニター 関 笙子さん(56)



「国際的に活動する中で、ODAの重要性を再認識しました。ODAは、発展途上国の経済成長を支える重要な役割を果たしています。私は、ODAの推進に貢献したいと考えています。」

### 「山小屋」から国際支援を発信

「山小屋」から国際支援を発信。山小屋は、国際支援の拠点として、様々な国際支援活動を行っています。山小屋は、国際支援の拠点として、様々な国際支援活動を行っています。山小屋は、国際支援の拠点として、様々な国際支援活動を行っています。

関 笙子 (高18回・昭41卒)



「危険だからこそ行かなければ」  
及川仁さん(本沢)が母校で講演

水沢市羽田町出身。戦時下の取材活動で知られる。講演では、戦時下の取材活動について話した。及川仁さんは、戦時下の取材活動について話した。及川仁さんは、戦時下の取材活動について話した。

### 戦時下のイラク取材 伝える意義を強調

戦時下のイラク取材。伝える意義を強調。戦時下のイラク取材は、伝える意義を強調。戦時下のイラク取材は、伝える意義を強調。戦時下のイラク取材は、伝える意義を強調。

及川 仁 (高20回・昭43卒)



水沢市子どもの居場所コースワーカー、群の会ゲームレクリエーション部会長、子どもが活躍するステージをつくらう会会員。水沢市秋葉町76。26歳。同市生まれ。

参加した小学生が高校生になって一緒に活動してくれるのが楽しみ。イトキャンパスなど三施設の運営スタッフを務める。二十代の子供たちが活躍するステージをつくらう会会員。水沢市秋葉町76。26歳。同市生まれ。

小野 優 (高48回・平8卒)

### 自転車W杯に及川(水沢)派遣へ

日本自転車競技連盟は14日、トラック種目のワールドカップ(W杯)第3戦(2006年10月7-9日・英国マンチェスター)と同大会中に開催される国際クラシックレースに、水沢市の及川裕奨(高52回・平12卒)を派遣する。及川は、今年7月に引退した。本大会では、現在、水沢市に在住している。本大会では、現在、水沢市に在住している。

及川裕奨 (高52回・平12卒)

及川裕奨 (高52回・平12卒)

# 平成16年度部活動の記録 水高に文武両道の花咲き乱れ

## 《運動部》

- 陸上競技(男子)
  - ・岩手県春季大会 優勝
  - ・後藤 亮 やり投げ
  - ・岩手県高等学校総合体育大会 優勝
  - ・後藤 亮 八種競技 第3位
  - ・やり投げ 東北大会出場 第4位
- 陸上競技(女子)
  - ・岩手県高等学校総合体育大会 優勝
  - ・佐藤和也 400mハードル 第7位
  - ・佐藤玄藏 八種競技 第5位
  - ・岩手県選手権大会 優勝
  - ・後藤 亮 八種競技 第3位
- バスケットボール(男子)
  - ・岩手県民体育大会 優勝
  - ・藤波 梓 200m 東北大会出場 第5位
  - ・岩手県民体育大会 優勝
  - ・藤波 梓 100m 東北大会出場 第6位
  - ・岩手県高等学校新人大会 優勝
  - ・藤波 梓 100m 東北大会出場 第7位
- バスケットボール(女子)
  - ・岩手県民体育大会 優勝
  - ・藤波 梓 200m 東北大会出場 第5位
  - ・岩手県民体育大会 優勝
  - ・藤波 梓 100m 東北大会出場 第6位
  - ・岩手県高等学校新人大会 優勝
  - ・藤波 梓 100m 東北大会出場 第7位
- バドミントン(男子)
  - ・岩手県民体育大会 優勝
  - ・伊藤美沙・後藤礼 ダブルス 3回戦
  - ・菅原紫織 ベスト16 シングルス
  - ・岩手県高等学校新人大会 優勝
  - ・伊藤美沙・後藤礼 ダブルス 3回戦
  - ・菅原紫織 ベスト16 シングルス
- バドミントン(女子)
  - ・岩手県民体育大会 優勝
  - ・伊藤美沙・後藤礼 ダブルス 3回戦
  - ・菅原紫織 ベスト16 シングルス
  - ・岩手県高等学校新人大会 優勝
  - ・伊藤美沙・後藤礼 ダブルス 3回戦
  - ・菅原紫織 ベスト16 シングルス
- ラグビー
  - ・岩手県高等学校総合体育大会 優勝
  - ・Aブロック残留
  - ・岩手県高等学校新人大会 優勝
  - ・Bブロック残留
  - ・全国高校ラグビー岩手県大会 優勝
  - ・3回戦 ベスト12
- 弓道(男子)
  - ・岩手県高等学校総合体育大会 優勝
  - ・決勝リーグ進出
  - ・岩手県民体育大会 優勝
  - ・近の 第5位
  - ・岩手県高等学校新人大会 優勝
  - ・団体 第4位
  - ・個人 畠山 直也 優勝
- 弓道(女子)
  - ・岩手県高等学校総合体育大会 優勝
  - ・予選リーグ
  - ・岩手県民体育大会 優勝
  - ・岩手県高等学校新人大会 優勝
  - ・予選リーグ
  - ・団体 ベスト16
- 剣道(男子)
  - ・岩手県高等学校総合体育大会 優勝
  - ・予選リーグ
  - ・岩手県民体育大会 優勝
  - ・岩手県高等学校新人大会 優勝
  - ・予選リーグ
  - ・団体 ベスト16
- 剣道(女子)
  - ・岩手県高等学校総合体育大会 優勝
  - ・予選リーグ
  - ・岩手県民体育大会 優勝
  - ・岩手県高等学校新人大会 優勝
  - ・予選リーグ
  - ・団体 ベスト16
- 山岳(男子)
  - ・岩手県民体育大会 優勝
  - ・予選リーグ
  - ・岩手県高等学校新人大会 優勝
  - ・予選リーグ
  - ・団体 3回戦
- バレーボール(男子)
  - ・岩手県高等学校総合体育大会 優勝
  - ・岩手県民体育大会 優勝
  - ・岩手県高等学校新人大会 優勝
  - ・ベスト8
  - バレーボール(女子)
    - ・岩手県高等学校総合体育大会 優勝
    - ・岩手県民体育大会 優勝
    - ・岩手県高等学校新人大会 優勝
    - ・ベスト8
- 卓球(男子)
  - ・岩手県高等学校総合体育大会 優勝
  - ・岩手県民体育大会 優勝
  - ・岩手県高等学校新人大会 優勝
  - ・ベスト8
- 卓球(女子)
  - ・岩手県高等学校総合体育大会 優勝
  - ・岩手県民体育大会 優勝
  - ・岩手県高等学校新人大会 優勝
  - ・ベスト8
- 水泳(男子)
  - ・岩手県高等学校総合体育大会 優勝
  - ・岩手県民体育大会 優勝
  - ・岩手県高等学校新人大会 優勝
  - ・ベスト8
- 水泳(女子)
  - ・岩手県高等学校総合体育大会 優勝
  - ・岩手県民体育大会 優勝
  - ・岩手県高等学校新人大会 優勝
  - ・ベスト8
- 柔道部
  - ・岩手県高等学校新人大会 優勝
  - ・山崎 綾夏 50M自 東北大会出場 第4位
  - ・山崎 綾夏 50M自 東北大会出場 第4位
  - ・山崎 綾夏 50M自 東北大会出場 第4位
- 囲碁将棋
  - ・岩手県高等学校総合文化祭 優勝
  - ・岩手県高等学校新人大会 優勝
  - ・個人 ベスト8
  - ・団体 第3位



## 《文化部》

- 写真
  - ・岩手県高等学校総合文化祭 優勝
  - ・入選 「明暢」 佐藤 桃子
- 書道
  - ・岩手県高等学校総合文化祭 優勝
  - ・入選 「明暢」 佐藤 桃子
  - ・2年 菅原ゆかり
  - ・3年 阿部めぐみ
  - ・1年 石川円華
  - ・津田志穂理
- 囲碁将棋
  - ・岩手県高等学校総合文化祭 優勝
  - ・岩手県高等学校新人大会 優勝
  - ・個人 ベスト8
  - ・団体 第3位
- 音楽
  - ・全日本合唱コンクール岩手県大会銀賞
  - ・全日本合唱コンクール東北大会 銀賞
  - ・全日本吹奏楽コンクール岩手県大会銀賞
  - ・全日本吹奏楽コンクール東北大会 銀賞
- 美術
  - ・岩手県高等学校総合文化祭美術工芸展 特賞 3名 小野寺くるみ
  - ・「未来をみつめて」 全国大会推薦
  - ・「美術室」 菊池 咲
  - ・「ひまわり」 佐藤 秀美
  - ・入選 12名
- 文学
  - ・全国高等学校文芸コンクール 文芸誌部門 奨励賞
  - ・岩手県高等学校総合文化祭 優良賞 俳句部門 菊池 良介
  - ・小説部門 坂田 真美
  - ・個人 板倉 康司 第5位
  - ・東北大会出場
- 科学
  - ・「どこから来たの?メダカちゃん」 遺伝子で岩手メダカのルーツを探る
  - ・日本学生科学賞 中央審査: 入選 岩手県審査: 最優秀賞
  - ・(2)「ケミカルガーデン」 岩手県大会: 優秀賞
  - ・(3)「金属樹の生成と標本化への工夫」 岩手県大会: 優秀賞
- かるた
  - ・岩手県高等学校かるた選手権大会 優勝
  - ・新田 佳祐 第3位
  - ・岩手県高等学校総合文化祭 優勝
  - ・新田 俊介・新田 佳祐
  - ・全国高文連東北地区かるた大会 新田俊介・新田佳祐 小野貴史
- 生徒会
  - ・生徒会誌コンクール 奨励賞



# 後輩も頑張っています

## 最近5年間の大学合格状況

卒業年		16	15	14	13	12
国公立	延人数	164	137	121	132	136
	実人数	157	135	120	129	130
私立延人数		200	231	218	244	240
北海道		2	0	2	3	0
弘前		11	8	6	7	8
岩手		34	28	20	25	28
東北		11	7	5	9	13
宮城教育		3	0	1	2	1
秋田		5	3	4	5	2
山形		14	9	2	15	12
福島		9	8	10	9	11
茨城		0	6	5	4	4
筑波		2	1	3	1	2
宇都宮		6	8	4	1	2
埼玉		5	7	5	2	4
千葉		2	0	1	3	2
東京		1	0	0	0	0
東京外国語		2	0	0	1	0
一橋		2	0	0	0	3
岩手県立		17	16	13	10	9
東北学院		36	20	19	26	27
慶応義塾		0	1	0	1	3
中央		8	6	7	7	8
法政		3	3	4	4	3
明治		7	8	9	12	7
早稲田		7	6	6	9	8

### 平成十六年度 職員異動

◆転入  
 佐々木繁夫 (校長) 盛岡市立  
 高橋 匡之 (化学) 盛岡一  
 佐伯 幸雄 (数学) 大東  
 八重樫久美子 (国語) 盛岡四  
 橋本 眞一 (英語) 花北青雲  
 鹿野 聡 (国語) 大船渡  
 池田 明宏 (物理) 盛岡四  
 島澤 秀 (生物) 花巻南  
 菊池 香織 (音楽) 久慈農林  
 館澤 貴博 (地理) 新採用  
 照井 貴子 (体育) 新採用  
 野 久雄 (物理) 常勤講師  
 三浦 幸 (英語) 常勤講師  
 三浦 直美 (英語) 常勤講師  
 安倍 由紀 (国語) 常勤講師  
 (実習教諭) 期限付採用

◆転出  
 東郷 司 (化学) 非常勤講師  
 中山 敏 (地理) 釜石南(教頭)  
 吉田 稔喜 (物理) 大東  
 高橋 正紀 (国語) 県教委  
 大内 圭一 (生物) 一関一  
 小澤茂登子 (英語) 盛岡四  
 多田 智章 (音楽) 西和賀  
 立野 浩 (数学) 福岡  
 島山 愛美 (国語) 一戸  
 近藤 孝 (英語) 宮古  
 秋田 浩介 (体育) 水沢商  
 ◆退職  
 石田 奉昭 (校長)  
 岩崎 眞平 (国語)  
 野 久雄 (物理)  
 佐藤 好孝 (化学)  
 丹野 まり (実習教諭)  
 及川 幸江 (家庭)

### ◆◆ご注意事項◆◆

最近、同窓会および学校の名をかたって、「同窓生名簿を作り直すため」などと称して、卒業生の連絡先を聞き出そうとする電話が、卒業生の実家などに頻繁にかかってくる。中には「同窓会の〇〇だが」「事務室の□□だが」と偽名を名乗ってしつこく聞き出そうとするケースもあるようです。同窓会および学校からは一切ありませんので、どうかご注意下さい。なお、ご家族の皆様にもご注意下さるようお願い致します。

### 編集後記

◆本同窓会報が発行される頃には、今年度の大学等入試もまさに大詰めを迎えていることとします。母校に奉職している学生時代とは全く違う立場から、水高生を眺め、改めて水高生の物事に取り組む集中力や忍耐が、また団結力の強さを感じさせられます。少ない誌面ではありますが、後輩達の活躍等に触れながら、水高を懐かしんでいただければ幸いです。

### ◆ご寄付のお礼・お願い

近年、同窓会会計は、会員数の増加や各部活動の活躍に伴う激務の増えなどにより、苦しい運営を迫られております。そのため、昨年度と同窓会報で同窓会へのご寄付を多くいただいた方々から、一般会計と育英会の会員の方々から、合計六十万七千六百三十円(十六年十二月末日まで)もの多額のご寄付を頂戴いたしました。大変お変わりなく、今年度の会計運営もおかげさまで、今年度の会計運営にも若干の余裕が生まれてまいりました。減らした、平成十七年度からの一学級入が減少する見通しです。そのため、依然として厳しい状況は変わっておりません。本年度も、金額は変わってまいりますが、今年度も、ご協力願います。幸い、郵便振替口座 水沢高等学校同窓会 02225016290 水沢高等学校育英会 0223401377 水沢高等学校野球部後援会 0231019175 水沢高等学校 02331019175

### お詫びと訂正

◆昨年度の同窓会報(第32号)の「クローズアップ」(12ページ)におき、一人者としてご紹介いたしました「故菊地正幸さん」の卒業年が間違っており、訂正いたします。高18回にも「卒」深くお詫びいたします。